

新型コロナウイルス感染症対策事業及び地方創生臨時交付金の活用状況について

No	事業名	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④交付対象者(自治体自ら実施の場合、不要)	事業期間	総事業費(円)	うち交付金(円)	担当課	事業開始年月日	事業完了年月日	成果及び評価(交付金活用事業のみ)
1	新型コロナウイルス感染症対策事業	①— ②— ③消毒関係(一式:7,426,150円)、マスク関係(一式:1,555,940円)、感染防止用備品の購入(一式:28,629,569円)に要する経費 ④—	R2.4~R3.3	35,383,007	22,915,608	財政課 ほか7課	R2.4.9	R3.3.8	庁舎内や各施設に消毒液やパーテーションを設置し、職員及び施設利用者への感染防止対策を実施し、市民が安心して手続き等を行える環境を整えた。
2	たかはぎ小規模企業者・個人事業主応援補助金	①小規模企業者等の雇用維持や事業継続を支援 ②家賃、新たなサービスの導入に要する費用、新型コロナウイルス感染防止のための費用に対し、上限300千円を支援 ③対象見込200件×300千円 ④小規模企業者、個人事業主	R2.5~R2.11	52,018,483	52,018,483	観光商工課	R2.5.19	R2.11.17	市内の小規模企業者等に対し経費を補助することで、従業員の雇用の維持や事業の継続、感染拡大の防止につなげた。
3	ふるさと高萩応援事業	①— ②— ③対象見込2,500千円(500人×5千円)、事務費700千円 ④本市出身者で市外居住の学生等	R2.5~R2.11	1,531,840	1,531,840	地方創生課	R2.5.19	R2.11.12	本市から進学のために市外に居住する学生等へ高萩産の米や野菜、市内事業者の加工品等を発送することで、学生等の経済的負担の軽減に寄与するとともに、地域経済の支援につなげた。
4	学校給食関連事業者応援事業	①— ②③学校給食配送委託料1,926千円(962,862円×2箇月)、児童・生徒用手作りマスク購入費250千円(125円×2,000枚) ④給食配送事業者、市内小中学生	R2.4~R2.10	2,157,139	2,157,139	教育総務課	R2.4.1	R2.10.15	・コロナにより休校となった期間分について配送委託料を支払うことで、配送事業者の事業継続の一助となった。 ・児童生徒へマスクを配付し校内での感染拡大の防止につなげた。
5	小中学校タブレット導入事業	①— ②— ③タブレット機器158,506千円(79,130円×1,821台×1.1)、eライブラリアドバンス25,113千円(12,537円×1,821台×1.1)、設置費用20,440千円 ※その他には、公立学校情報機器整備費補助金(文部科学省)82,893千円を計上 ④市内小中学校(7校)	R3.1~R3.3	179,585,701	96,719,901	教育総務課	R3.1.7	R3.3.31	児童生徒1人1台の端末を整備し、感染症拡大等による臨時休校が生じた際でも、学びの機会を保障することができた。
6	公共的空間安全・安心確保事業	①— ②— ③ハンディ型AIサーマルカメラ654千円(198,000円×3台×1.1) ④—	R2.9~R2.10	1,755,600	1,755,600	危機対策課 ほか4課	R2.9.4	R2.10.21	公共施設やイベント実施時にサーマルカメラを配置したことで、発熱者のスクリーニングが可能となり、クラスター発生を予防することができた。
7	高萩市新型コロナウイルス感染症対策医療機関支援事業	①— ②— ③医療体制整備費用補助3,986千円(補助率10/10:2法人)、感染症予防消耗品支援702千円(消毒液、サージカルマスク)、サーマルカメラ設置購入補助204千円(補助率1/2:ハンディ型204千円(2件)) ④市内医療機関	R2.7~R3.3	4,892,070	4,892,070	健康づくり課	R2.7.6	R3.3.30	市内救急病院に対し医療体制整備費用の補助や物品提供等を行うことにより、発熱者外来の診察の円滑化や安心・安全な産科医療体制の維持とともに、市民の来院に対する不安解消に寄与することができた。
8	ひとり親世帯応援臨時特別給付金給付経費	①— ②③給付金4,400千円(440名×10千円)、通知用紙代2千円、郵送料25千円(84円×290通) ※世帯毎に通知、振込手数料96千円 ④児童扶養手当受給者の一人親世帯	R2.6~R2.7	4,169,805	4,169,805	子育て支援課	R2.6.20	R2.7.31	ひとり親家庭等の経済的負担軽減に寄与した。
9	いばらき電子入札システム導入経費	①3密防止対策として入札参加事業者が招集することなく入札に参加できる体制を構築 ②入札システムの初期設定に要する費用 ③初期システム設定委託料3,350千円 ④入札参加事業者	R2.11~R3.3	2,970,000	2,970,000	財政課	R2.11.24	R3.3.31	電子入札システムを導入することで、市役所一室で関係者が集まり実施することが無くなり、コロナ感染防止につながった。
10	新型コロナウイルス感染症対策交通事業者支援経費	①コロナ禍による住民生活や地域経済を支える交通インフラを支えるために事業者に対し協力を交付 ②公共交通サービスを継続するための協力金 ③事業所支援分1,500千円(500千円×3事業者)、運行支援分4,500千円(60千円×68便=4,080千円、20千円×5便=100千円、10千円×32便=320千円) ④公共交通事業者	R2.7~R2.9	6,000,000	6,000,000	企画広報課	R2.7.17	R2.9.8	コロナにより利用者が激減となった公共交通等事業者に対し補助を行うことで、事業の運営維持及び住民生活や地域経済の支援につながった。
11	高萩市公共交通感染拡大防止対策事業	①公共交通について、利用者が予約状況を確認することで密な移動を回避できるAIオンデマンド(予約)システムや非接触型決済システムの導入を促進するため事業者を導入費用の一部を支援 ②AIオンデマンド(予約)システム(デマンド運行に必要となる車両の導入費を含む)及び非接触型決済システム導入に要する費用 ③AIオンデマンド(予約)システム導入費48,000千円(10,000千円×2/3+21,000千円×2台)、ICカードシステム導入費16,000千円(24,000千円×2/3) ④公共交通事業者	R3.3~R4.3 (繰越事業)	24,000,000	24,000,000	企画広報課	R3.3.23	R4.3.31	ダイナミックルーティングシステムの導入により、公共交通において密な移動が回避でき、感染拡大の防止につながった。
12	高萩キャンプ促進事業	①新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ観光需要の回復に向け、市のPRや市内のキャンプ事業者を支援 ②PR事業委託及び広告費、キャンプ事業者に対する補助金 ③PR事業委託料990千円、広告料2090千円、キャンプ事業者に対する補助金893千円(助成額見込4,465円×50人(区画)×4カ所) ④市内キャンプ事業者	R2.10~R3.3	3,879,500	3,828,750	地方創生課	R2.10.1	R3.3.29	県内在住者が市内キャンプ場を利用する際に利用料を半額にすることで、市のPRを図るとともにキャンプ事業者の支援、地域経済回復の一助となった。また、コロナ感染症収束後の観光・産業振興につながる見込みである。
13	新型コロナウイルス感染症対策休業協力事業者支援経費	①新型コロナウイルス感染拡大により本市から休業指示を発生した市内事業者に対して協力を交付 ②休業協力金 ③休業協力金3,000千円(500千円×1事業者、1,000千円×1事業者、1,500千円×1事業者) ④休業指示を受けた事業者	R2.10~R3.3	3,000,000	3,000,000	農林課 地方創生課	R2.10.30	R3.3.31	休業要請をした市内事業者に対し協力金を交付することで、従業員の雇用の維持や事業の継続、感染拡大の防止につなげた。
14	新生児子育て応援臨時給付金給付経費	①新型コロナウイルス感染症の影響に対する生活支援策として、不安を抱えながら出産を迎えた世帯を応援 ②新生児(令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生)の親に対する給付金及び人件費及び事務費 ③給付金15,000千円(100千円×150人)、人件費(1名)1,010千円、事務費134千円 ④新生児の親	R2.6~R3.3	12,984,341	11,396,011	子育て支援課	R2.6.29	R3.3.31	コロナ禍での出産に対する不安の解消に寄与した。

No	事業名	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④交付対象者 (自治体自ら実施の場合、不要)	事業期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	担当課	事業開始年月日	事業完了年月日	成果及び評価 (交付金活用事業のみ)
15	たかはぎ飲食店応援クーポン事業	①「たかはぎ飲食店応援クーポン」を発行し、市内飲食店に誘客を促すことにより市内の飲食消費を回復し、事業の継続を支援 ②クーポン事業委託料及びクーポン券印刷に要する費用 ③クーポン事業委託料30,982千円 (クーポン分30,000千円 (300千円×100事業者)、事務手数料982千円)、クーポン券印刷製本費429千円 (クーポン券作成) ※茨城県補助 (31,411千円×1/2=15,705千円) ④市内飲食店	R2.7~R3.3	21,953,336	11,030,083	観光商工課	R2.7.10	R3.3.30	市内飲食店81店舗が登録し、24,300枚のクーポンを発行、20,758枚が換金され、コロナ感染症の影響を受けた市内飲食店の支援に一定の効果があつた。
16	教室用モニター設置経費	①GIGAスクール構想の一環として、市内小中学校におけるICT教育を推進するため、教室用大型モニター (電子黒板) を設置し、教師が電子黒板に記載した内容を、児童や生徒のタブレット端末に表示する。これにより、教室内の密対策として遠隔学習が可能となる。 ②教室用大型モニター (電子黒板) 設置に要する費用 ③教室用大型モニター (電子黒板) 設置費用36,045千円 (409,600円×80教室×1.1) ④市内小中学校	R2.11~R3.3	25,130,160	25,130,160	教育総務課	R2.11.11	R3.3.25	設置した教室用大型モニター (電子黒板) を使用し、児童生徒所持のタブレット端末に表示することで遠隔学習が可能となり、教室内の密が解消された。
17	新型コロナウイルス感染症対策のための教育施設改修経費	①小中学校及び幼稚園のほか市民が利用する各施設において、トイレの手洗い及び照明の自動化 (センサー式) 等、接触によるウイルス感染の防止や、衛生面を配慮した便器自動水栓化改修のほか、マスク着用などによる熱中症予防を図るため、小中学校の特別教室に空調機器を整備 ②トイレ自動照明化及び手洗い自動水栓化、便器自動水栓化、特別教室空調機器設置に要する費用 ③小中学校手洗・空調機器整備80,439千円 (7校)、幼稚園手洗機器整備410千円 (4園)、体育及び文化施設センサー式手洗・照明機器整備4,847千円 (8施設) ④市内小中学校、幼稚園他	R2.10~R3.5 (繰越事業)	95,790,330	94,392,330	教育総務課 生涯学習課 スポーツ振興課	R2.10.30	R3.5.15	教育施設 (市内幼幼中) のトイレを非接触化にすることで、児童生徒同士の接触機会が大幅に少なくなり、コロナ感染防止につながった。
18	ICT教育環境整備事業	①GIGAスクール構想の一環として、市内小中学校におけるICT教育を推進するため、緊急時におけるオンライン学習環境整備を行う ②児童生徒に貸し出し可能な通信機器 (Wi-Fiルーター) の購入に要する費用 ③家庭教育支援用通信機器 (Wi-Fiルーター) 購入費2,584千円 (8,700円×270個×1.1) ④市内小中学校	R3.3~R3.3	2,583,900	73,900	教育総務課	R3.3.16	R3.3.30	小中学校に通う児童生徒がいる家庭のうち、通信環境が不十分な家庭に対し、家庭教育支援用通信機器 (Wi-Fiルーター) を貸出し、スムーズなオンライン学習の移行により、学びの機会の確保とコロナ感染防止につながった。
19	小中学校新型コロナウイルス感染防止対策事業	①新型コロナウイルス感染症対策を徹底するため、専門業者による市内小中学校校舎内の共用部分の除菌清掃作業を行い、児童生徒の安全安心な教育環境を維持 ②小中学校の除菌清掃作業委託料 ③小学校除菌作業 (4校) 8,723千円、中学校除菌作業 (3校) 8,437千円 ④市内小中学校	R2.8~R3.3	16,898,200	16,898,200	教育総務課	R2.8.24	R3.3.31	市内小中学校校舎内の共用部分の除菌清掃作業により、コロナ感染防止につながり、児童生徒が安心して登校できる環境を整えた。
20	通常の夏季休業期間における学校給食提供に要する経費	①新型コロナウイルス感染症の影響による市内小中学校の臨時休業に伴い、通常の夏季休業期間を短縮して授業が実施されることにより、その開校期間に対応するための経費及び期間中における学校給食の無償化を実施 ②無償で給食を提供するための経費 (主食・副食食材・牛乳代) 及び開校期間に対応するための経費 (人件費、燃料費、電気料、水道料、ガス料金、下水道使用料) ③無償で給食を提供するための経費10,665千円 (7月 (7日間) 3,696千円、8月 (13日間) 6,969千円)、開校期間に対応するための経費1,950千円 (人件費1,001千円、燃料費360千円、電気料133千円、水道料236千円、ガス料金33千円、下水道使用料187千円) ④市内小中学校児童・生徒	R2.6~R2.10	23,387,227	12,505,850	教育総務課	R2.6.30	R2.10.9	夏季休業を短縮した開校期間の給食の無償化をしたことにより、家計負担の軽減を図った。
21	学校給食用賄材料購入 (4月分)	①新型コロナウイルス感染症の影響による市内小中学校の臨時休業に伴い、休業期間 (令和2年4月) に対応する学校給食の賄材料を購入 ②市内小中学校休業期間 (4月) に対応する学校給食の賄材料費 ③食材費95千円 (こんにやく19千円、ハム24千円、サラダ52千円) ④市負担分へ充当	R2.4~R2.5	1,657,131	94,967	教育総務課	R2.4.1	R2.5.28	市内小中学校の臨時休業に伴い、消費期限等の関係で返品ができない賄材料を通常通り購入することで事業者の支援をするほか、購入による保護者負担を軽減する。
22	「広島で学ぼう!! 萩っ子平和学習の旅」中止に伴う費用	①新型コロナウイルス感染症の影響により8月6~7日に予定していた「広島で学ぼう!! 萩っ子平和学習の旅」が中止になったことから既に発生している企画料を旅行会社へ支出 ②旅行会社へのキャンセル料45,241円 (小学校1,435円×12人=17,220円、中学校2,015円×9人=18,135円、引率者2,279円×4人=9,116円、振込手数料770円) ④市負担分へ充当	R2.6~R2.10	45,241	45,241	学校教育課	R2.6.5	R2.10.26	旅行キャンセルに伴う企画料を補助し、事業者の運営継続の支援を行った。
23	「高萩市立小中学校修学旅行」中止に伴う費用	①新型コロナウイルス感染症の影響により9月に予定していた中学校修学旅行が中止になったことから既に発生している旅行会社への企画料を地方創生臨時交付金対象経費に計上するもの ②旅行会社へのキャンセル料 ③旅行会社へのキャンセル料1,496,346円 (小学校企画料73,458円、中学校キャンセル料1,422,794円) ④市内小中学校児童・生徒	R2.8~R2.10	1,496,252	1,496,252	学校教育課	R2.8.6	R2.10.16	旅行キャンセルに伴う企画料を補助し、家計負担の軽減を図った。
24	高萩市立幼小中学校校外学習3密対策経費	①新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から郊外学習の移動手段であるバス乗車時の園児、児童、生徒同士の距離を確保するため、大型のバスを利用することにより3密を防止 ②バス大型化に伴う費用 ③バス大型化に伴う費用3,142,676円 (幼稚園 (1園: 32人) 83,560円、小学校 (4校: 1,180人) 2,222,228円、中学校 (3校: 400人) 836,888円) ④市内小中学校児童・生徒、幼稚園園児	R2.9~R3.3	3,142,676	3,142,676	学校教育課	R2.9.7	R3.3.26	大型バスへの変更により3密を回避、感染拡大の防止につながり、児童生徒園児が安心して校外学習を行える環境を整えた。
25	新たな暮らしのスタイルの確立 (ウエイトリフティング競技大会の開催)	①コロナ禍による令和2年度全国高等学校総合体育大会の中止に伴い、ウエイトリフティング競技の会場であった本市において、代替大会を開催 ②全国高等学校ウエイトリフティング通信記録会実行委員会負担金 ③負担金800千円 ④全国高等学校ウエイトリフティング通信記録会実行委員会	R2.7~R2.7	800,000	800,000	スポーツ振興課	R2.7.17	R2.7.27	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったインターハイの代替大会として全国通信記録会を実施した。各都道府県で実施した記録を集約して順位を決定。まん延防止対策として全国からの移動を伴わない競技会を実施することができた。

No	事業名	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④交付対象者(自治体自ら実施の場合、不要)	事業期間	総事業費(円)	うち交付金(円)	担当課	事業開始年月日	事業完了年月日	成果及び評価(交付金活用事業のみ)
26	長久保赤水顕彰事業経費	①長久保赤水関係資料が国の重要文化財に指定されたことから、赤水の業績と併せて市の観光などを映像化するPRコンテンツを制作し、赤水の顕彰と市のPR事業に活用する。これにより新型コロナウイルス感染症収束後の観光・産業振興を図る ②業績等を映像化するための委託料 ③業績映像化委託料14,300千円 ④市役所	R2.11~R3.8 (繰越事業)	11,110,000	11,110,000	生涯学習課	R2.11.20	R3.8.11	新聞などのメディアに取り上げられたことで本市の魅力向上につながり、コロナ感染症収束後の観光・産業振興につながる見込みである。
27	消防関係新型コロナウイルス感染症対策備品購入経費	①救急業務において、新型コロナウイルス感染症に対し、市民が安心して救急車を利用できる救急体制を確保するとともに、救急隊員の感染対策を実施 ②感染防止対策備品及び感染防止対策消耗品 ③感染防止対策備品2,368千円(オゾン殺菌ロッカー286千円、陰圧搬送器1,078千円、救急車内殺菌用オゾン発生装置291千円(88千円×3基×1.1)、一体型小型動力ファン付呼吸防護具713千円(216千円×3セット×1.1)) 感染防止対策消耗品1,132千円(マスク512千円(1,650円×310箱)、フェイスシールド83千円(275円×300枚)、消毒液317千円(9,900円×32箱)、非接触型体温計220千円(8,800円×25個)) ④消防署員及び市民	R2.9~R3.3	3,073,180	3,073,180	消防総務課	R2.9.1	R3.3.23	消防職員同士の感染防止に努め、業務が滞ることなく遂行し、市民の方が安心して救急車を利用できる環境を整えた。
28	公営無線LAN環境整備事業	①新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、災害発生時の車中泊等による分散避難のため、市が管理する駐車スペースへの公営無線LAN(Wi-Fi)環境を整備 ②設計監理委託料及び工事請負費 ③設計監理委託料(2,120千円)、工事請負費(7,852千円) ④公営駐車場等	R2.10~R3.6 (繰越事業)	16,621,000	9,972,000	地方創生課	R2.10.27	R3.6.30	公営駐車場のWi-Fi整備により、災害発生時に混雑することなく避難することができ、災害時の密を回避し、感染拡大を防止する環境を整えた。
29	たかはぎシニア応援クーポン発行経費	①新型コロナウイルス感染症を防止するため、高齢者に対し、市内の薬局・ドラッグストアで利用可能な「シニア応援クーポン」を配布し、感染症を防止用品の購入費用を支援 ②クーポン券換金額及びクーポン券発行に要する費用 ③クーポン券換金額29,700千円(9,900人×3,000円)、クーポン券印刷製本費(クーポン券作成・封入)1,667千円、郵便料4,189千円(10,100人×414円÷4,182千円、21店舗×84円×4回÷7千円)、事業実施に係る新規雇用人件費858千円(1人(4ヶ月)) ④市内居住高齢者、市内薬局等	R2.9~R3.3	32,188,789	32,188,789	高齢福祉課	R2.9.11	R3.3.31	市内薬局3,155枚、市内ドラッグストア50,804枚、計53,959枚クーポンが換金され、高齢者のコロナ感染症防止の一助となった。
30	放課後児童クラブ運営経費(子ども・子育て支援交付金)	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、放課後児童クラブの支援体制を強化(拡充) ②放課後児童クラブ対応会計年度任用職員人件費及び通勤費 ③人件費2,215千円(1,030円×2,150時間(5名分))、通勤費18千円(230円×80日(5名分)) ④放課後児童クラブ	R2.4~R2.5	1,340,000	448,000	子育て支援課	R2.4.13	R2.5.31	コロナ感染症によって臨時休業となった期間、放課後児童クラブの利用時間を拡大することで、児童生徒・保護者が安心して休業期間を過ごす環境を整えた。
31	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業) ①新型コロナウイルス感染症による学校等の臨時休業からの再開及び十分な教育活動の継続を支援 ②市内小中学校への支援経費 ③小学校5,500千円(1,500千円×3校、1,000千円×1校)、中学校3,000千円(1,000千円×3校) ④市内小中学校	R2.7~R2.12	10,500,000	4,250,000	教育総務課	R2.7.3	R2.12.28	消毒液や非接触型体温計等を購入し、感染リスクを最小限に抑える環境を作り、子どもたちの学びの機会の確保とコロナ感染防止につながった。
32	学校臨時休業対策費補助金	①学校等の臨時休業による学校給食費返還に対応した給食加工費を加工事業者へ支払うことにより事業者を支援 ②学校給食加工費 ③加工費1,087千円(パン135千円、麺151千円、米801千円) ④公益財団法人茨城県学校給食会	R2.7~R2.8	1,087,002	272,000	教育総務課	R2.7.16	R2.8.12	市内小中学校の臨時休業に伴い、パン・麺・米の返還に対応した加工事業者に対し加工費を支払うことで事業の運営維持の支援につながった。
33	学校施設環境改善交付金	①新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、施設内の換気環境等の改善を図り、避難所としての機能を強化 ②換気扇設置工事費 ③換気扇設置工事費(6基分)11,567千円 ④市民体育館	R2.11~R2.12	7,799,000	5,200,000	生涯学習課	R2.11.25	R2.12.25	市民体育館の換気環境等の改善したことにより、コロナ感染症の拡大防止対策となり、避難所としての機能を強化するほか、市民が安心して活動できる環境を整えた。
34	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①市内小中学校の新型コロナウイルス感染症の感染防止対策としてマスク等を購入し教育活動の継続を支援 ②マスク等の購入費用(市内小中学校へ配分) ③マスク等購入費用613千円(各学校人数割 小学校(4校)410千円、中学校(3校)203千円) ④市内小中学校	R2.4~R3.2	631,206	325,206	教育総務課	R2.4.10	R3.2.3	マスクや消毒液を購入・配付することで、感染リスクを最小限に抑える環境を作り、子どもたちの学びの機会の確保とコロナ感染防止につながった。
35	新型コロナウイルス感染症対策のための消防庁舎トイレ等改修事業	①新型コロナウイルス感染症防止の対策として、消防庁舎内のトイレ等を改修することにより、利用する隊員の接触によるウイルス感染を防止 ②改修工事費用 ③改修工事費(トイレ自動照明化、手洗等自動水洗化)9,075千円 ④消防庁舎	R3.2~R3.7 (繰越事業)	12,375,000	8,079,000	消防総務課	R3.2.9	R3.7.29	消防職員同士の接触を軽減することで、感染防止につながり、市民が安心して救急等の利用ができる環境を整えた。
36	新成人応援給付金給付経費	①新型コロナウイルス感染症感染拡大防止として成人式を中止したことにより、成人式参加予定者に対し給付金を支給(定額支給) ②成人式参加予定者への給付金及び郵便料 ③給付金5,700千円(20,000円×285人)、郵便料48千円(84円×2通×285人) ④成人式参加予定者	R3.1~R3.3	5,202,932	5,202,932	生涯学習課	R3.1.11	R3.3.1	成人式の中止に伴い、コロナ禍で過ごす新成人に対し、給付金を支給し、二十歳の門出を応援することができた。
37	公立学校情報機器整備費補助金	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①学校からの遠隔学習を実施するための環境を整備 ②遠隔学習用備品購入費用(市内小中学校へ配分) ③遠隔学習用備品(WEBカメラ、カメラスタンド、ヘッドセット)245千円(35,000円×7校) ④市内小中学校	R3.2~R3.2	1,218,800	1,165,800	教育総務課	R3.2.10	R3.2.25	児童生徒の遠隔学習環境が強化されることで、学びの保障をするほか、教室の密が解消され感染防止につながった。

No	事業名	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④交付対象者 (自治体自ら実施の場合、不要)	事業期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	担当課	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 (交付金活用事業のみ)
38	保育事業従事者慰労給付金給付経費	①感染拡大防止に最大限に配慮しながら保育等に従事する職員に対し、職務意欲の継続及び向上を図るため慰労給付金を支給 ②保育従事者に対する慰労給付金及び振込手数料 ③給付金4,050千円 (30千円×135人)、振込手数料45千円 (330円×135件≒45千円) ④保育従事者	R3. 3～R3. 3	3,570,000	3,570,000	子育て支援課	R3. 3. 11	R3. 3. 31	緊急事態宣言中においても通常通り開所できるよう感染症対策を徹底した施設職員に対し給付金を支給することで、職務意欲の継続・向上につながった。
39	新型コロナウイルス感染防止対応文化施設環境整備事業 (図書館トイレ改修事業)	①新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、公立図書館内のトイレ等を改修することにより、利用者の接触によるウイルス感染を防止 ②改修工事費用 ③改修工事費 (トイレ自動照明化、手洗等自動水洗化) 3,982千円 ④公立図書館	R3. 2～R3. 5 (繰越事業)	7,150,000	3,933,000	生涯学習課	R3. 2. 24	R3. 5. 27	トイレ改修により、施設利用者の接触による感染症を防止し、市民が安心して施設を利用できる環境を整えた。
40	新型コロナウイルス感染症に伴う中小企業等支援経費	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、売上が減少した小規模事業者等に対し、雇用の維持や事業の継続を支援するために応援給付金を支給 ②小規模事業者・個人事業主に対する給付金及び郵便料 ③給付金30,000千円 (100千円×300件)、郵便料60千円 ④小規模事業者及び個人事業主	R3. 2～R3. 3	24,028,233	24,028,233	観光商工課	R3. 2. 1	R3. 3. 12	売上が減少した小規模事業者等に対し給付金を支給することで、雇用の維持や事業の継続に寄与した。
41	障害者総合支援事業費補助金	(特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業) ①学校の臨時休業により追加的に生じた利用者負担の補助 ②放課後等デイサービス利用者負担額 ③利用者負担金10千円 (増加 (51名) に準じた利用者負担額へ充当) ④放課後等デイサービス提供事業所	R2. 4～R3. 3	4,164	1,164	社会福祉課	R2. 4. 11	R3. 3. 31	コロナ感染症によって臨時休業となった期間中の放課後等デイサービスの利用者負担額を補助することで、利用者の家計負担を軽減した。
合計				665,111,245	515,784,170				